

## ◆特集3◆ 移動図書館車「やまびこ」を知っていますか？

移動図書館とは… 書籍などの資料を載せた自動車や船などを利用して、図書館を利用しにくい地域の人のために各地を巡回して図書館のサービスを提供する仕組みです。移動手段として自動車が用いられることが多いことから、英語ではbookmobile（BMと略称される）あるいはmobile libraryと呼ばれています。日本ではこれを直訳して自動車図書館あるいは自動車文庫とも呼んでいます。

### 宮崎県立図書館の移動図書館車「やまびこ」について

県立図書館の移動図書館車はマイクロバスを改造したもので、「やまびこ」という名前がついています。県立図書館のキャラクター「はっばくん」を車の前後左右4ヶ所にあしらい、県内を駆け回っています。

その「やまびこ」は現在6代目です。積載可能な図書資料は約3000点です。車椅子用のリフトを搭載し、車椅子に乗ったまま本を手に取り、選ぶことができます。

県内のへき地校や特別支援学校を対象に、1ヶ所につき原則3回巡回しています。

また、町村の図書館や図書室も巡回し、いろんな地域の方との交流もしています。

一般の方々から子どもまで、多くの人に喜んでもらえるこの移動図書館車「やまびこ」を大切にして読書環境の整備をしていきたいと思えます。そして、7代目、8代目とずっとずっと続け、読書活動の普及に努めていきたいと思えます。

### 移動図書館車「やまびこ」の歴史

「やまびこ」の誕生は、昭和28年12月。今年が57年目になります。下の写真は、歴代「やまびこ」の写真です。この写真をご覧になって、「なつかしい〜」とか「あ〜うちの学校にも来よったがねえ〜」と思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな方々に大切にされて、今も「やまびこ」は県内を走り回ります。

※ 巡回している町村の図書館・図書室  
新富町 美郷町 日之影町 高千穂町 五ヶ瀬町  
椎葉村 諸塚村 西米良村 高原町



県立図書館のキャラクター  
『はっばくん』



初代（昭28～38）



2代目（昭36～43）



3代目（昭43～52）



4代目（昭52～63）



5代目（昭63～平17）



現在：6代目（平17～現）